

## 在宅看取り

【在宅療養が有意義な時間になるように、その人らしく過ごせるように、最後までお手伝いをさせていただきます】の意味を込めて医療法人玲生会で

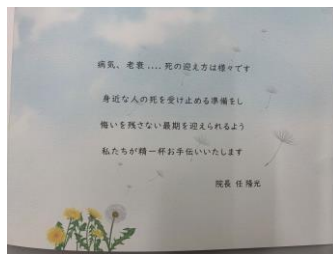
【安らかな在宅看取りの為に 大切な人への寄り添い方】の冊子が完成しました。

自由な時間の流れで過ごせたり、苦痛除去や治療のための薬剤も調整してくれたり。状況に合わせた一般的な医療行為（注射・点滴・酸素・吸引等）も自宅でできます。在宅療養をする上での疑問、質問など気軽に聞けたり、工夫などアドバイスを受けながら生活できること、リラクゼーションのちょっと特別とも想える安らげる時間があったり体の緊張をほぐす、動ける体の維持や生活上の動作工夫を教えるなど

これらは在宅で生活する皆様を取り巻く医師・理学療法士・相談員・看護師・ケアマネージャー・ヘルパー等様々な職種がチームとなって、その人への療養をサポートします。自分のいいタイミングでお友達に自由にきてもらい、好きなものを食べ、好きなことをしながら、そんな穏やかな時間、最期を家で過ごしたいと、自分自身在宅看護に携わるようになって強く思い、冊子を作る過程でも改めて感じていました。

難しいことはなくわかりやすい内容で、不安を少しでも解消できるような内容にもなっています。また、いつだれがどんな時に読んでいただいてもよいと思います。

皆さん【在宅看取り】どのようなイメージを持たれているでしょうか？



## コラム (QRコードの取り組み)

Florence press 前月号で初めて QR コードによる配信を行ってみました。使用している携帯機種によっても、使い方自体も、難しい方も多かったと伺っております。情報発信について、また何かできることを考えていきます！皆様からの貴重なご意見、いただけたらと思います。

年末年始 12月29日～1月3日

## 使い方次第で危険？車いすの正しい使い方

今回は街中を走っている際、車いすを歩行器のように使用されているかたを見かけたときの話。個人的には非常に危険！と思ったことがありましたのでお伝え出来たらと思います。

車いすの構造上、介助者が押すハンドルは押しやすいよう、また前輪をあげる必要がある際に介助しやすいように位置しています。そのため、誰も乗車していない状態でハンドルを押すと簡単に前輪が上がります。

経験上、3～5kgの錘を座面に乗せても簡単に上がります。ということは『歩行が不安定な方が、歩行器の代わりに車いすを押していると、前輪が上がってバランスを崩す可能性がある』ということです。

そんなことを調べていたら、今はいろいろなものがありますね。

1台3役の歩行車兼用車椅子があるようです。

カワムラサイクルというところの車椅子で、位置を前にできるようです。

もし、歩行器も兼ねて・・・と考えてみえる場合は、こんなものもあるので、福祉用具の方にご相談いただけたらと思います。

